AXIS M1055-L Box Camera

ディープラーニング搭載で費用対効果の高いHDTV 1080p

コンパクトで設置しやすいこのカメラは、IR補正レンズを搭載し、昼夜を問わずプロ品質のビデオを提供します。ビデオストリーミングや録画の状態を示すタリーLEDを搭載しています。また、AXIS Live Privacy Shieldは、プライバシーを保護すると同時に、活動をリモートで簡単に監視することができます。深層学習処理ユニットを搭載しているため、エッジ上の深層学習に基づく高度な機能と強力な分析が可能です。また、内蔵のサイバーセキュリティ機能により、不正アクセスを防ぎ、システムを保護できます。たとえば、Axis Edge Vaultは、ご利用のAxis装置IDを保護し、ネットワーク上のAxis製品の認証を簡素化します。

> 赤外線照明付きで昼も夜も動作
> プライバシー機能内蔵
> AXIS Object Analyticsプリインストール済み
> 1入力、1出力のI/Oポート

JAPAN CYBERSECURITY LABEL
ジャパン・サイバーセキュリティ・ラベル
JC-STAR
Registered ID: 2025050200000244
Information-technology Promotion Agency, Japan (IPA)

AXIS M1055-L Box Camera

カメラ

イメージセンサー
1/2.9"プログレッシブスキャンRGB CMOS

レンズ
固定焦点距離: 3.16 mm、F2.0
水平画角:103°
垂直画角: 55°
固定アイリス、IR補正

デイナイト
自動切換え赤外線カットフィルター

最低照度
カラー: 0.18ルクス (50 IRE、F2.0)
白黒 : 0.04ルクス (50 IRE、F2.0)
赤外線照明点灯時は0ルクス

シャッター速度
1/19000秒～1/5秒

システムオンチップ (SoC)

モデル
CV25

メモリー
1024 MB RAM、512 MBフラッシュ

コンピューティング機能
深層学習処理ユニット (DLPU)

ビデオ

ビデオ圧縮
H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) メインプロファイル、ハイプロファイル
H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC) メインプロファイル
Motion JPEG

解像度
1280x960～320x240 (4:3)
1920x1080～640x360 (16:9)

フレームレート
すべての解像度で最大25/30フレーム/秒 (50/60 Hz)、H.264およびH.265[1]

ビデオストリーミング
個別に設定可能なマルチストリーム (H.264/H.265/Motion JPEG)
Axis Zipstream technology (H.264/H.265)
フレームレートおよび帯域幅の制御
VBR/ABR/MBR H.264/H.265

画像設定
彩度、コントラスト、輝度、シャープネス、WDR:最大120 dB (撮影シーンによる)、ホワイトバランス、デイナイトモード閾値、露出モード、露出エリア、圧縮、回転:0°、90°、180°、270° (コリドールフォーマット、ミラーリング、ダイナミックオーバーレイ、ポリゴンプライバシーマスクを含む)

ネットワーク

ネットワークプロトコル
IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS[2]、HTTP/2、TLS[2]、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP®、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、NTP、PTP、NTS、RTSP、RTCP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、DHCPv4/v6、SSH、LLDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)、Link-Local address (ZeroConf)

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース
VAPIX®、メタデータ、AXIS Camera Application Platform (ACAP) など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については*axis.com/developer-community*を参照)
One-Click Cloud Connection (ワンクリッククラウド接続)。
ONVIF® Profile G、ONVIF® Profile M、ONVIF® Profile S、ONVIF® Profile T、(仕様については*onvif.org*を参照)

画面上コントロール
プライバシーマスク
メディアクリップ
赤外線照明

1. *Motion JPEG*でフレームレートを低減
2. この製品には、*OpenSSL Toolkit*で使用するために*OpenSSL Project (openssl.org)* によって開発されたソフトウェアと*Eric Young (eay@cryptsoft.com)* によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

イベント条件
装置ステータス:動作温度範囲を上回った時、動作温度範囲外、動作温度範囲を下回った時、IPアドレスの削除、ライブストリーム有効、ネットワーク接続断絶、新しいIPアドレス、ストレージの障害、システムの準備完了、動作温度範囲内
エッジストレージ:録画中、ストレージの中断、ストレージの健全性に関する問題を検知
I/O:デジタル入力がアクティブ、デジタル出力がアクティブ、手動トリガー、仮想入力がアクティブ
MQTT:サブスクライブ
スケジュール、繰り返し:スケジュール
ビデオ:平均ビットレート低下、デイナイトモード、いたずら

イベントアクション
デイナイトモード:ルールが有効の間、デイナイトモードを使用
I/O:I/Oを一度切り替え、ルールがアクティブな間はI/Oを切り替え
照明:照明を使用、ルールが有効な間に照明を使用
画像:FTP、HTTP、HTTPS、SFTP、電子メール、ネットワーク共有
MQTT:パブリッシュ
通知:HTTP、HTTPS、TCP、電子メール
オーバーレイテキスト: :オーバーレイテキストを使用、ルールがアクティブな間にオーバーレイテキストを使用
録画:ビデオを録画、ルールがアクティブな間にビデオを録画
SNMPトラップメッセージ:送信、ルールが有効な間に送信
ステータスLED:ステータスLEDが点滅、ルールが有効な間にステータスLEDが点滅
ビデオクリップ:FTP、HTTP、HTTPS、SFTP、電子メール、ネットワーク共有
WDRモード:WDRモードを設定、ルールがアクティブな間にWDRモードを設定

分析機能

アプリケーション
含まれるもの
AXIS Object Analytics、AXIS Scene Metadata、AXIS Video Motion Detection、AXIS Live Privacy Shield、アクティブいたずら警報
サポート
AXIS Camera Application Platformに対応し、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能 (*axis.com/acap*を参照)

AXIS Object Analytics
物体クラス: 人、車両 (タイプ:車、バス、トラック、バイク)
シナリオ:ライン横断、エリア内の物体、クロスラインカウント、エリア内の占有状態
最大シナリオ数は10本まで
その他の機能:色分けされた境界ボックスで視覚化されたトリガー物体
対象範囲と除外範囲
奥行きの設定
ONVIF動体アラームイベント

AXIS Scene Metadata
物体クラス: 人、顔、車両 (タイプ:車、バス、トラック、自転車)、ナンバープレート
物体属性:車両の色、上/下の服の色、信頼度、ポジション

認証

EMC
EN 55032 Class A、EN 55035、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2
オーストラリア/ニュージーランド:
RCM AS/NZS CISPR 32 Class A
カナダ : ICES-3(A)/NMB-3(A)
日本: VCCI Class A
韓国: KS C 9832 Class A、KS C 9835
米国 : FCC Part 15 Subpart B Class A

安全性
CAN/CSA-C22.2 No62368-1 ed. 3、IEC/EN/UL 62368-1 ed.3、IEC 62471 (免除)、IS 13252

環境
IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78

ネットワーク
NIST SP500-267

サイバーセキュリティ
ETSI EN 303 645、BSI ITセキュリティラベル

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ
ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC 6749クライアントクレデンシャルフロー/OpenID認証コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護、AES-XTS-Plain64 256bit SDカード暗号化
ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム
セキュアエレメント (CC EAL 6+)、システムオンチップセキュリティ (TEE)、AxisデバイスID、セキュアキーストア、署名付きビデオ、セキュアブート、暗号化ファイルシステム (AES-XTS-Plain64 256bit)

ネットワークセキュリティ
IEEE 802.1X（EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2）[3]、IEEE 802.1AE（MACsec PSK/EAP-TLS）、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS[3]、TLS v1.2/v1.3[3]、Network Time Security（NTS）、X.509証明書PKI、ホストベースのファイアウォール

3. この製品には、*OpenSSL Toolkit*で使用するために*OpenSSL Project (openssl.org)* によって開発されたソフトウェアと*Eric Young (eay@cryptsoft.com)* によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

文書化
AXIS OSハードニングガイド
Axis脆弱性管理ポリシー
Axis Security Development Model
AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)
ドキュメントをダウンロードするには、*axis.com/support/cybersecurity/resources*にアクセスしてください。
Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、*axis.com/cybersecurity*にアクセスしてください。

概要

ケーシング
アルミニウム/プラスチック製ケース
カラー:白NCS S 1002-B

サステナビリティ
PVC不使用、BFR/CFR不使用、再生プラスチック (70%)

電源
Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at準拠 Type 1 Class 2
通常2.2 W、最大4.3 W

コネクター
ネットワーク:シールド付きRJ45 10BASE-T/100BASE-TX PoE
I/O:4ピン2.5 mmターミナルブロック (アラーム入力×1、出力×1用) (12 V DC出力、最大負荷25 mA)

IRイルミネーター
電力効率が高く長寿命の850 nm赤外線LEDを搭載した、OptimizedIR
照射距離18 m以上 (撮影シーンによる)

ストレージ
microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応
SDカード暗号化に対応 (AES-XTS-Plain64 256bit)
推奨されるSDカードとNASについては、*axis.com*を参照

動作温度
0°C～35°C (32°F～95°F)
湿度:10%～85% RH (結露不可)

保管条件
-40°C～65°C (-40°F～149°F)
湿度: 5～95% RH (結露不可)

寸法
105 x 60 x 93 mm

重量
137 g

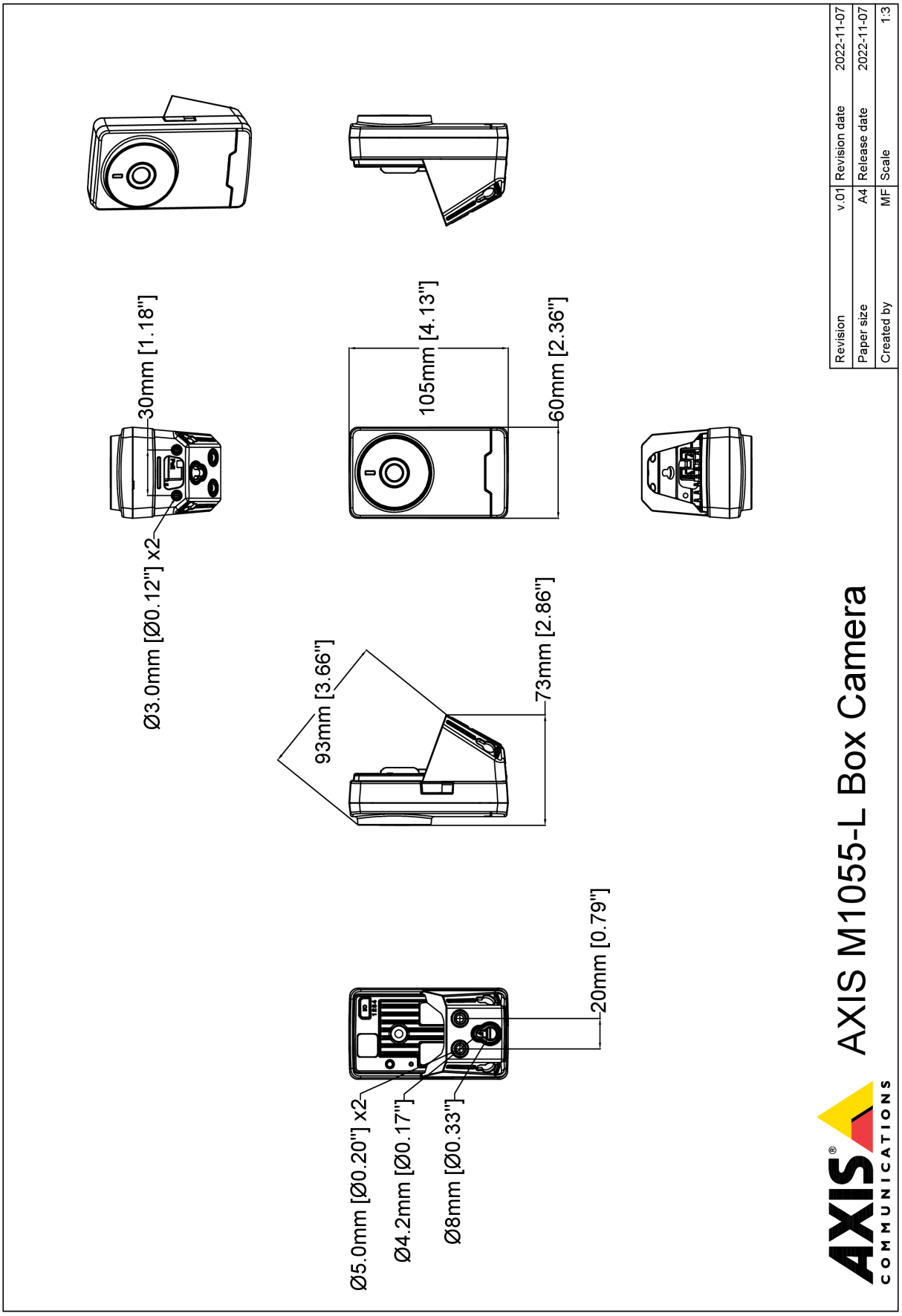
付属品
インストールガイド、Windows®用デコーダ (1ユーザーライセンス)、壁面用マウント、ターミナルブロックコネクター

オプションアクセサリー
AXIS T8415 Wireless Installation Tool
AXIS Surveillance Card
その他のアクセサリーについては、*axis.com*を参照

ビデオ管理システム
AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station Pro、および*axis.com/vms*で入手可能なAxisパートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。

言語
英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語

保証
5年保証、*axis.com/warranty*を参照



© 2022年 – 2026 Axis Communications AB. AXIS COMMUNICATIONS、AXIS、ARTPEC、VAPIXは、スウェーデンおよびその他の国で登録されたAxis ABの登録商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。記載内容は予告なく変更されることがあります。